

こんな時に、飲酒運転

春の全国交通安全運動の期間中 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、不要不急の外出自粛中 町職員、飲酒運転

町職員の24歳女性、居酒屋3軒で飲んで車運転
パトカーが停止求めて、飲酒が発覚

2020/4/22(水) 11:19

某県の某町は20日、飲酒運転をしたとして、町職員の女性(24)を17日付で停職6か月の懲戒処分にしたと発表した。女性は同日付で依願退職した。

町によると、女性は12日夜、友人ら2人と市内の居酒屋など3軒でビールなどを7杯飲んだ後、13日午前2時半頃、友人1人を助手席に乗せ、車を運転。巡回中のパトカーに停止を求められ、飲酒が発覚した。飲酒検知で基準値を超えるアルコール分が検出されたという。

春の全国交通安全運動の期間中だったことに加え、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、町は不要不急の外出自粛を求めている。

町長は「軽率な行動で信用を失墜する行為。町民の皆様に深くおわび申し上げます」とのコメントを出した。

深夜12時 点滅信号の交差点

事故 1人死亡、1人重傷

信号機は国道側が黄色点滅、県道側は赤色点滅

◇『赤点滅』は…必ず、『一時停止』

◇『黄点滅』は…必ず、『徐行』(相手は止まらないかも)

2020/4/21(火) 12:00

21日深夜12時半ごろ、佐賀県の点滅信号の交差点で軽乗用車と乗用車が衝突していると通りかかった人から消防に通報がありました。この事故で乗用車を運転していた女性(50)が胸などを強く打ち死亡しました。また、軽乗用車を運転していた男性(22)が胸の骨を折る重傷です。現場は国道と県道が交わる交差点で、事故当時、信号機は国道側が黄色点滅、県道側は赤色点滅だったということです。

はみ出し 軽乗用車と軽ワゴン車が正面衝突

軽乗用車の男性、意識不明の重体

◇デイ・ライトで知らせよう…自分の存在 はみ出し、正面衝突事故防止◇

2020/4/21(火) 16:06

21日午前11時半ごろ、鹿児島県の国道で、軽乗用車と軽ワゴン車が正面衝突しました。この事故で軽乗用車を運転していた高齢の男性が意識不明の重体です。軽ワゴン車を運転していた女性(63)は、命に別状はないということです。現場は、見通しのよい片側一車線の直線道路で、警察は、どちらかがセンターラインをはみ出したとみて事故の原因を調べています。